



# 日本女性会議 2025 橿原

## 大会宣言

私たちは今、約1300年前に日本の礎が築かれ、歴史と文化が息づくここ日本国はじまりの地橿原に集い「多様性を認め合い、誰もが尊重される社会の実現」という未来への希望を胸に「日本女性会議2025橿原」を開催いたしました。

2025年は、1975年の国際婦人年から50年、1995年の北京女性会議から30年、そして本大会は日本女性会議の歩みを継ぐ第40回目の節目を迎えました。

本大会では、年齢、性別、国籍、障がいの有無、性的指向、性自認、価値観など、あらゆる多様性を尊重し、誰もが諦めることなく、自分らしく輝ける社会をめざして、活発な議論を交わしました。

私たちは、ジェンダーギャップの背景にある構造的課題を可視化し、その解消に向けて、組織や個人が一人ひとり「自分らしい在り方」を追求しながら行動を重ね、次世代に繋げていくことをここに誓います。

持続可能な社会を実現するためには、女性が能力を最大限に発揮でき、あらゆる分野で参画・活躍できる環境を整えることが不可欠です。

同時に、男性も従来の性別役割分担に縛られず、育児や介護、地域活動に積極的に参画し、柔軟な働き方や多様な生き方を選択できる社会を築いていきます。

本大会で繋がった市民・団体・企業・行政が連携し、それぞれの役割を担いながら協働し、社会課題の解決に取り組み、より良い未来を共創していきます。

私たちは、ここ橿原から新たな歴史を創り上げ、力強く未来へ向かって歩み出すことを大会宣言といたします。

2025年10月4日  
日本女性会議2025橿原